

2019年度 鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関事業

「アディクションの理解と集団療法の基本」研修会

講師：田辺 等 氏（北星学園大学 社会福祉学部教授）

1977年 北海道大学医学部卒業。北大病院勤務を経て道立緑ヶ丘病院に赴任。治療技法に集団療法を導入し、精神疾患の長期在院者の社会復帰、アルコール依存症等の治療に従事。1990年 北海道立精神保健福祉センター一部長。2005年 同センター所長。2017年4月より現職。

全国精神保健福祉センター長会会長（2013～2015）、厚生労働省「依存症に対する医療及び回復支援に関する検討会」委員。内閣府「アルコール健康障害対策基本法関係者会議」委員。現在、日本集団精神療法学会副理事長。著書に「ギャンブル依存症」（NHK出版2002）、「精神保健相談のすすめ方Q&A」、共著に「依存と嗜癖」（医学書院2013）ほか。

日時：2020年2月1日（土）14：00～17：00

場所：倉吉未来中心（倉吉市駄経寺町212-5）研修室

対象：依存症治療支援関係者（保健・医療・福祉・教育・更生保護など依存症問題に従事する者）

内容：依存症者の集団療法について、その効果や留意点などを実践的に学びます

参加費：無料

会場案内

講師より一言：

依存症の回復では、依存対象を使わない生き方をどう確立するかがポイントになります。グループは、回復のための知恵や工夫や体験の宝庫です。それを活用して、楽しく、分かりやすく進めるのが、集団療法です。

お問い合わせ先：

渡辺病院 相談支援コーディネーター

（医療相談室：松村、精神科外来：林敏）

TEL：0857-24-1151（FAX：0857-24-1024）

ご出席の方は会場準備の都合上、1月23日（木）までに以下ご記入のうえ、渡辺病院「相談支援コーディネーター」（松村）までお知らせください。



FAX 送信票

2020年2月1日(土) 14:00~17:00

2019年度 鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関事業

「アディクションの理解と集団療法の基本」研修会

参加申込書

参加申込先 社会医療法人 渡辺病院 松村 行

①FAX 0857 - 24 - 1024 ②E-mail : h.taniguchi@mmwc.or.jpにて申込可

※申込期限は1月23日(木)です。②のアドレスに、メールにて申込書の内容を記載するか、スキャンした申込書を添付し、送付することもできます。

発信元

所属 : _____

名前 : _____

連絡先 : TEL _____ (FAX _____)

参加者

所 属	氏 名